

発行 足立区
編集 報道広報課
住所 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
☎ 3880-5111(代表)
FAX 3880-5678
✉ voice@city.adachi.tokyo.jp

あだち



広報

変わる教育

タブレットでもっと広く、もっと深く。



変わる日常

スマホでもっと便利に、もっと楽しく。

区立小・中学校の全児童・生徒へのタブレット端末の配備やスマートフォンの急速な普及など、ICT*が身近に感じられる機会が増えました。今号は、「子ども」と「高齢者」のICT活用を特集します。★…情報通信技術。通信技術を活用したコミュニケーション

問先 学校情報化推進担当 ☎3880-5646
消費者センター ☎3880-5385

くわしくは6・7面へ

あしだら
葺立ち

「コロナ禍による『新しい生活様式』への移行に伴い、拍車がかかったのがICTの活用です。特に大きな変化は、児童・生徒に対する一人一台のタブレット端末の配備と、自治体DX(デジタル化)に合わせた行政の変革の動きでしょう。◆当区では当初、学校現場へのタブレット端末の配備が遅れ、関係の皆様には多大なご迷惑をおかけしました。ところが夏休み終了後、区独自で11日間実施した臨時休業期間を通して、学校現場のICT活用状況は劇的に変化。教員側も児童・生徒側も自信を深めました。しかしながら、学校間で活用内容に差も見受けられますので、ICT支援員の派遣回数を増やすなどして現場支援を強化し、平準化に努めます◆行政サービスも三密解消を目的として、来庁せず、かつ時間を選ばずに手続きができる電子申請の業務拡大と、相談業務へのリモート導入に舵をきりました◆そこで気になるのが『デジタルデバイス』。ICTを使いこなせるか否かによって生じる格差です。特にスピードを要する災害時等緊急情報の発信には、ホームページやAメールなどを多用せざるを得ず、これらに繋がれないリスクは決して小さくありません。対策の一つとして、本紙でご紹介した「スマホやパソコンはちよつと…」とおっしゃる方向けの講座を随時ご案内してまいります。ぜひご利用ください◆東日本大震災の経験から、決してあなごれないのが町会・自治会の掲示板による情報伝達。緊急時の有効活用を模索しています。

足立区長 近藤やよい